



R | 会長 ロン D. バートン

第2790地区 ガバナー
関口 徳雄 (浦安)

第5分区 ガバナー補佐
川名 幸雄 (千倉)

第5分区 幹事
鈴木 健史 (千倉)

第2790地区
ロータリー財団委員会
補助金小委員会 委員長
関 一憲 (勝浦)

第2790地区
ロータリー財団委員会
資金推進小委員会 委員長
伊藤 正人 (鴨川)

勝浦ロータリークラブ
会 長 中村 昇
幹 事 小林 悠紀

クラブ会報委員会
委 員 長 渡邊 ヒロ子
副 委 員 長 関 一憲
委 員 手塚 明宏
渡邊 光一

◆報告内容

2月7日(金)ゲスト卓話

菅原賢二氏『コーチング』

◆本日の例会

2月14日(金)会員卓話 関一憲 君

◆次回例会

2月21日(金)IM (インターシ
ティーミーティング) に参加

2月28日(金)ゲスト卓話

田中俊之氏『水の秘密』

◆会長挨拶 中村昇会長



皆さんこんにちは、冬から春に変わる時期の寒暖の周期を表す言葉として3寒4温という言葉がありますように、これから先徐々に3日寒く4日暖かくなっていくわけですが、まだまだ寒い日が続きます。

今週は特に気候の変動が激しかったようです。互いに健康管理には十分留意して行きましょう。

2月12日は職業奉仕、社会奉仕両委員会合同事業によるブルーベリーヒル勝浦において、総野小学校生徒を招待し料理教室を開催します。一人でも多くの参加をお願いいたします。今日はソチ冬季五輪開催日、日本選手の活躍を期待したいものです。この五輪応援もテレビ観戦という事になるでしょう。そこで今日はテレビ放送についてお話しさせて頂こうと思います。第二次世界大戦終戦から8年後の1953年(昭和28年)2月1日午後2時NHKが東京でテレビ放送を開始し、今年で61年を迎えました。同年8月28日には、民間放送テレビ第1号となる日本テレビ放送が開局となり、関東全地域に街頭テレビを配置し、主としてスポーツ中継、特に巨人戦、大相撲、プロレス中継を放送しました。皆さんも記憶に留まっていることと思いますが、その頃はまだ白黒テレビで高価なもので地域に2、3軒しかありませんでした。子供の頃親と一緒に力道山の出ているプロレス観戦に行くのが楽しみの一つになっていたことも記憶が甦ります。また、大相撲も栃錦・若乃花・大鵬・柏戸、千代の山、安念山、房錦、野球では巨人長島、王選手などの活躍を応援したり、また、アニメの前身でもあるアトム、ひよっこりひょうたん島、また月光仮面、怪人二十面相等人気番組でした。時代と共に「お笑い三度笠や8時だよ全員集合」なども人気を博した番組でした。そんな中何をおいても楽しみだったのが紅白歌合戦でした。通信技術や受像機の性能等取巻く環境が大きく変化してきておりますが、日本人の一日のテレビ視聴時間は、NHKの調べによりますと3時間46分だそうで、内訳はNHK視聴時間が59分、民間テレビ視聴時間が2時間47分で、視聴は19時から22時までが42.8%を占めているそうです。そんなテレビも大きな箱型から薄型テレビへと姿を変え、今では見たい番組を何でも見られるまでになり61年の技術開発の発展の素晴らしさを感じます。テレビの年齢も我々とほぼ同年代、人間が疲れ老いて行くなか、テレビは今後も益々発展して行くことでしょう。どのように発展していくか想像もつきませんが老いて行く我々にとって優しい使いやすいテレビであってほしいものです。声を発するとチャンネルが変わったり音声が変わったりとテレビが人間の言葉一つで自由になる時代が来るのではと期待したいですね。

◆委嘱状 第 2790 地区ロータリー財団委員会
補助金小委員会 委員長に 関一憲 君



◆委員会報告

◇社会奉仕委員会 水野敬泰 担当理事



先週もお話ししました料理教室ですが、今のところ会員も十数名の参加の予定です。12日の10時半に集合していただき、子ども達を

お迎えしたいと思います。宜しくお願いいたします。

◆ニコニコ BOX 親睦活動委員会 山本太郎 委員長

◇結婚記念日

斉藤麻美子 君



◇自主申告

鈴木亨君



◇自主申告

漆原摂子 君



◆ゲスト卓話 菅原賢二 氏

『 部下の潜在能力を引き出す コーチングマネジメント ～リーダーに求められること～ 』

◇菅原賢二氏 紹介

駒澤大学野球部で

太田誠監督のもと

「野球と挨拶」を学ぶ

日本野球連盟指導者講習会・講師として活躍



「リーダー3大原則」

1) 場作りをする

2) 見本を見せる

3) 未来を信じる

・やってみせて、言って聞かせて、

させてみて、褒めてやらねば人は動かじ

・話し合い、耳を傾け、承認し、

任せてやらねば、人は育たず。

・やっている、姿を感謝で見守って

信頼せねば、人は実らず

山本五十六

「自発性を引き出すには」

● 高い自発性は、個人差を容認し、立場を尊重する管理態度（環境）から生まれる

● 上司の管理態度（環境）とは、部下の気持ちに共感し、否定せずに受け入れようと努力する

「潜在能力を引き出すには」

● 一人一人の良い所だけをピックアップして伸ばす（悪い所はアドバイスで気づかせる、指摘ばかりは潜在能力を引き出せない、褒めることで能力を顕在化）

● 共通認識を持ち、考え工夫する環境を作る

◆出席報告：2月7日（金）手塚明宏 委員長



会員数 37名

出席者 26名

MU数 6名

欠席者 5名

出席率 86.49%

